

HBP 2025 年 8 月期実施入試 (2026 年度入学)

Writing

Discuss what we should do to prepare for the next pandemic.

筆記試験では、生物学の基礎的な問題あるいは社会的な課題に対し、論理的に思考し、説明・表現する能力を問うています。また、英語で解答させることにより、一定の英語力を備えているかも評価しています。本出題は、次にパンデミック（感染症の世界的大流行）が起こった場合に備えて何をすべきかを問う問題です。新型コロナウイルス感染症をはじめ過去にあった世界的な感染症の流行を踏まえて、予防や治療法といった医学、生物学的な対策のみならず、社会・経済活動、情報発信、法整備、社会保障など様々な角度から課題と対策を考察し、論理的に説明する能力を問うています。

Debate

Public research funding for universities should prioritize diversity rather than concentrating resources on specific disciplines.

グループセッションテストは、ある課題に対し賛成あるいは反対の立場に立ってディベートすることにより、科学的な思考力、自身の考えを論理的に分かりやすく説明する能力、相手の意見を聞き理解する能力、議論全体を把握し適切に対応する能力、協調性など、受験者の総合的な能力を評価することを意図しています。本出題は、公的研究費の大学への配分のあり方についての課題です。大学では様々な研究が行われていますが、限られた公的研究予算を特定分野に集中的に投じるべきか、多様な分野に広く配分すべきか、それぞれのメリット・デメリット、大学に求められる研究の在り方も含めて、多角的に議論することを期待し、それを通して上記の能力を評価することを意図しています。

HBP 2026 年 1 月期実施入試 (2026 年度入学)

Writing (on site)

Discuss how artificial intelligence (AI) technologies can be utilized to promote the development of life science research.

筆記試験では、生物学の基礎的な問題あるいは社会的な課題に対し、論理的に思考し、説明・表現する能力を問うています。また、英語で解答させることにより、一定の英語力を備えているかも評価しています。本出題は、人工知能 (AI) 技術を生命科学研究の発展のためにどのように活かせるかを論じる問題です。発展著しい AI 技術は、生命科学研究の分野でも積極的に導入されつつありますが、具体的な活用例や見込まれる例を挙げつつ、AI を導入するメリット、デメリットなどを多様な視点で考察し、生命科学研究の発展にどのように寄与すると期待されるかを論理的に説明できるかを問うています。

Writing (online)

Discuss the benefits and limitations of applying AI in life science research.

筆記試験では、生物学の基礎的な問題あるいは社会的な課題に対し、論理的に思考し、説明・表現する能力を問うています。また、英語で解答させることにより、一定の英語力を備えているかも評価しています。本出題は、生命科学研究における人工知能 (AI) の利用を論じる問題です。生命科学研究においても様々な分野、場面で AI を活用することが期待されていますが、AI を導入するメリットや AI の強み、一方で AI 導入の制約、デメリット、AI ではまかなえない部分などを多面的に考察し、どのように利用していくべきかも含めて論理的に説明できるかを問うています。

Debate (on site)

Debate whether gene-editing technologies should be applied to the human germline.

グループセッションテストは、ある課題に対し賛成あるいは反対の立場に立ってディベートすることにより、科学的な思考力、自身の考えを論理的に分かりやすく説明する能力、相手の意見を聞き理解する能力、議論全体を把握し適切に対応する能力、協調性など、受験者の総合的な能力を評価することを意図しています。本出題は、遺伝子編集技術に関する課題であり、様々な生物、ヒトの遺伝子治療などへの応用が進む遺伝子編集技術を、ヒト生殖細胞に応用することの是非について議論する課題です。応用することのメリット、問題点、危険性などを、医学的、生物学的、倫理的、経済的、社会的な観点から多面的に議論することを期待し、それを通して上記の能力を評価することを意図しています。

Debate (online)

Debate whether the release of gene-edited organisms into the environment should be prohibited.

グループセッションテストは、ある課題に対し賛成あるいは反対の立場に立ってディベートすることにより、科学的な思考力、自身の考えを論理的に分かりやすく説明する能力、相手の意見を聞き理解する能力、議論全体を把握し適切に対応する能力、協調性など、受験者の総合的な能力を評価することを意図しています。本出題は、ゲノム編集された生物を環境中に放出することを禁止すべきかを議論する課題です。ゲノム編集技術は、実験動物はじめ農作物や家畜など様々な生物への応用が進められ、また、害虫駆除への応用も試みられています。そういった生物によって得られる利益と、環境中に放出した場合の生態系への影響、安全性への懸念などを考察し、環境中に放出することを禁止すべきかを、生物学、生態学、生命倫理、社会学など多様な視点から議論することを期待します。議論を通して、上記の能力を評価することを意図しています。